

News Release

2010 年 5 月 24 日

株式会社日本政策投資銀行

代表取締役社長 室伏 稔

「地域元気プログラム」を創設し、中国地域の成長戦略を支援

～「中国地域からものづくりで元気発信！」をテーマに、地域の強みや潜在力を後押し～

株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔、以下「DBJ」という。）は、中国地域の強みや潜在力を活かした成長を、情報面・資金面から後押しする当行独自の取組として、新たに「中国地域からものづくりで元気発信！」をテーマに、「地域元気プログラム」を設定します。

中国地域の基幹産業である製造業についてDBJが行った調査の結果、中国地域5県において強みを有するものづくり集積が抽出されました。この結果を踏まえ、中国地域において強みを有するものづくり集積・ものづくり企業に光をあてたプログラムを創設いたしました。

対象事業者は、①比較優位性をもつ技術集積（注1）を形成する、または、②独自の技術的優位を背景に高いシェアを有する中堅企業等のうち、次世代自動車、太陽電池、エネルギー、医療・福祉、バイオなどの分野において、新たな技術開発など（注2）に取り組んでいる企業。こうした企業に対し、地域金融機関と協調しつつ、通常より金利を優遇した融資を行うことにより、資金面のサポートを行います。

DBJでは製造業の集積を中国地域の強みとして捉えて、これまでも「中国地域ものづくりシリーズ」と題する7編のレポートの発行や、人材育成の支援を目的とした「技術経営」の研究会開催など、情報面でのサポートにも努めてきましたが、本プログラムにより、新たな製品開発などにより高い付加価値を持つ企業の成長戦略を、より一層支援してまいります。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による問題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来をともに実現していきます～」に基づき、今後も地域の成長に資する事業に対して協力してまいります。

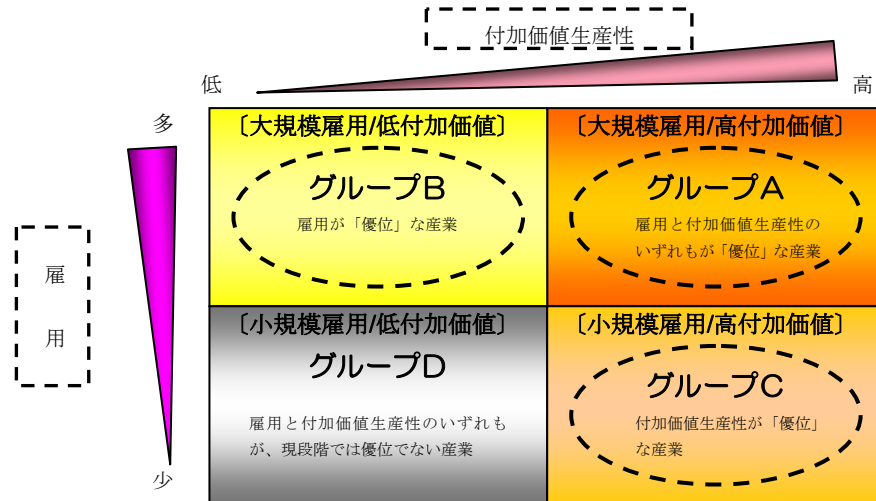
【お問い合わせ先】

中国支店 企画調査課 電話番号 082-247-4970

News Release

(注1) 比較優位性をもつ技術集積・・・『ー中国地域ものづくりシリーズ⑦ー「新たな強みを探る」：中国地方における産業集積の形容』（2008年3月、DBJ中国支店）において県単位に整理・分類した産業構造図において、雇用（従業者数）と生産性（従業者1人当たりの付加価値）のいずれかが優位性を有する製造業種（下記産業グループ分類の概念図におけるグループA～C）をいう。

＜産業グループ分類の概念図＞



＜対象となる技術集積＞

	産業グループ分類
広島県	鉄鋼、一般機械、プラスチック、非鉄金属、木材・木製品、輸送用機械、食料品、金属、ゴム、家具・装備品、電子部品・デバイス、情報通信機械、紙・パルプ、精密機械、衣服・その他、繊維
岡山県	鉄鋼、輸送用機械、食料品、窯業・土石、衣服・その他、繊維、化学、一般機械、ゴム、石油・石炭、プラスチック、飲料・たばこ・飼料、印刷、木材・木製品、精密機械
山口県	化学、輸送用機械、窯業・土石、石油・石炭、ゴム、木材・木製品、鉄鋼、食料品、電子部品・デバイス、金属、紙・パルプ、プラスチック、非鉄金属
島根県	木材・木製品、鉄鋼、電子部品・デバイス、窯業・土石、衣服・その他、飲料・たばこ・飼料、家具・装備品、ゴム、非鉄金属
鳥取県	情報通信機械、木材・木製品、電子部品・デバイス、電気機械、食料品、飲料・たばこ・飼料、衣服・その他、紙・パルプ

(注2) 新たな技術開発など・・・①新商品の開発及び生産、②新たな生産方式の導入、③新たな原材料、部品又は半製品の使用、④設備の新增設又は能率の向上、⑤新たな販路の拡大、のいずれか